



邑楽町立図書館

映画会のご案内

2025年
9月

場 所 2階 視聴覚室
時 間 午後2時から上映（午後1時45分開場）
定 員 70名（開場までに定員に達した場合は抽選）

金曜 映画会	「ディア・ハンター」（日本語字幕） 183分 1978年 (洋画)
5日 (金)	監督：マイケル・チミノ 出演：ロバート・デ・ニーロ、クリストファー・ウォーケンほか 60年代末、ペンシルバニアの製鋼所で働くマイケル、ニック、スティーブンの3人は、共にベトナムへ出征する。偶然にも3人は戦場で再会するが、捕虜になってしまい、残酷な拷問ゲームを強要される。マイケルの機転でなんとか脱出に成功するが…。 ベトナム戦争で心身に深い傷を負った男たちの苦悩と友情、そして戦争の狂気を描き、第51回アカデミー賞で作品賞、監督賞、助演男優賞など5部門を制した戦争ドラマ。
名画座	「ガラスのうさぎ」 83分 2005年 (アニメ)
14日 (日)	監督：四分一 節子 声の出演：竹下 景子、最上 莉奈ほか 昭和20年の東京大空襲で母と妹たちを失った12歳の少女・敏子は、焼け跡から大切にしていたガラスのうさぎを掘り出す。それは空襲の猛火に溶かされ、ちがう形になっていた。悲しみに沈む敏子に、さらなる悲劇が…。 児童文学作家・高木敏子が自身の経験を元に書いたノンフィクション文学。戦後80年となる今、戦争を知らない世代にぜひ見てもらいたい作品です。
金曜 映画会	「闇の子供たち」 137分 2008年 (邦画)
19日 (金)	監督：阪本 順治 出演：江口 洋介、宮崎 あおい、妻夫木 聡ほか タイの裏社会で行われている幼児売春、人身売買、臓器密売の実態とその闇に迫る新聞記者（江口洋介）、NGO職員（宮崎あおい）、フリーカメラマン（妻夫木聡）の奮闘を描くドキュメンタリー的な作品。衝撃的な内容ゆえに映像化不可能と言われた梁石日の小説を映画化したサスペンスみなぎる問題作です。 PG12指定（小学生以下の子どもが視聴する際、保護者の助言・指導が必要。）

問合せ先

邑楽町立図書館

TEL0276-88-5900

（邑楽町大字中野 2676-1）